

清新の気

学校だより No.7
大津市立粟津中学校
令和7年1月7日
全校生徒614名
[粟津中学校のHP
\(otsu.ed.jp\)](http://otsu.ed.jp)



一秒の言葉

～2学期終業式の校長の話より～

校長 高田 和子

『一秒の言葉』（小泉吉宏さんの詩より）

「はじめまして」
この一秒ほどの短い言葉に、一生のときめきを感じることがある。
「ありがとう」
この一秒ほどの短い言葉に、人のやさしさを知るときがある。
「がんばって」
この一秒ほどの短い言葉に、勇気がよみがえってくる。ことがある。
「おめでとう」この一秒ほどの短い言葉に、幸せにあふれることがある。
「ごめんなさい」この一秒ほどの短い言葉に、人の弱さを見ることがある。
「さようなら」この一秒ほどの短い言葉が、一生の別れになるときがある。
一秒に喜び、一秒に泣く。一生懸命、一秒。

たった一秒の短い言葉でも、人の心を温かくすることができます。同じ「一秒の言葉」でも相手を傷つけることがあります。

「言葉」は、正しい使い方をすれば、人の心を温めたり、勇気づけたりする贈り物になります。

使い方を間違えた「言刃」は、人を傷つけてしまう鋭利な刃物になってしまいます。

普段何気なく使っている一秒ほどの短い言葉が、この先の「人生の大事な言葉」に、そして「人生の宝物」になることがあるかもしれません。粟津中学校でお互いに交わす「一秒の言葉」が、自分や相手に、元氣と勇気を与えるものであってほしいと願います。



第76期生徒会執行部スローガン決定

OUR SMILE

～笑う粟津には福来たる～

23名で生徒会執行部がスタートし、終業式でスローガンの発表がありました。



粟津中女子駅伝チームが昨年に引き続き

近畿大会(京都府)全国大会(滋賀県)

に出場しました！！

11月5日(火)に行われた大津市駅伝競走大会で優勝、11月15日(金)の県大会でも優勝し、滋賀県代表として12月1日(日)に京都府山城総合運動公園で開催された近畿大会、12月15日(日)に滋賀県希望が丘文化公園で開催された全国大会に出場しました。

いずれも強豪校のチームの中での戦いになりましたが、一人ひとりが力を発揮してタスキをつなぎ、全国大会では、昨年の39位から29位と前回より大きく順位を上げる結果を残しました。



全国大会開会式



全国大会選手宣誓



県大会優勝カップ

学校夢づくりプロジェクト 12月6日

大津市から予算をいただいて学校独自で取り組む学校夢づくりプロジェクトの一環として、福祉環境委員の生徒がプランターに花の苗を植えました。例年は湖岸道路沿いに植えていましたが、今年度は、どこにでも、素敵な形に

花が咲くまで、グラウンドを囲む形で配置しました。苗が根付いて、きれいな花を咲かせてくれる日が今から楽しみです。



2学期を振り返って

終業式の表彰伝達では、全校の場ですべての賞を表彰することはできませんでしたが、いろいろな場面でたくさんの生徒が活躍しました。賞をとること以外でも、体育祭や合唱コンクール、校外学習など様々な学校生活の中で、生徒一人ひとりが輝く姿を見ることができました。地域のボランティアに参加してくれた生徒もいます。

3学期も粟津中の生徒が力を発揮でき、生徒の笑顔があふれる学校にしていきたいと思えます。